

# 令和4年第3回 市民福祉委員会会議録

令和4年5月30日  
恵那市議会 議場

開会：午前11時05分

委員長 西尾 努

副委員長 服部 紀史

2番委員 山内 敏敬、3番委員 安藤 直実、4番委員 鵜飼 伸幸、5番委員 後藤 康司

副議長 町野 道明

委員長 ；ただいまから、令和4年第3回市民福祉委員会を開会いたします。

本日の会議は、先ほどの本会議において、当委員会に付託された議案の審査であります。議事の進行は次第書の順序で行いますので、よろしくお願ひいたします。

それでは議題に入りますが、議案の内容は本会議において詳細説明まで受けておりますので、直ちに委員の質疑、それに対する答弁、討論、採決という順序で進めさせていただきます。

なお、発言につきましては、委員長の許可を得て、必ずマイクのランプが点灯していることを確認し、着座のまま簡潔に質疑答弁されますようお願いいたします。

---

委員長 ；それでは「議第34号 令和4年度恵那市一般会計補正予算（第1号）」を議題といたします。

本件に対する質疑を行います。御質疑はありませんか。

3番委員。

3番委員 ；はい。よろしくお願ひいたします。全員協議会のときに説明を聞いておりましたので、その中で少し細かいことについてお尋ねしたいと思います。今回の国からの給付金ですが、対象者については、まず低所得のひとり親と、その他低所得の子育て世帯と分かれています。まず、低所得のひとり親世帯についてなんですが、給付の見込みが353世帯ということで、説明をお聞きしておりますが、その中でですね、申請不要な方と要申請ということで2つに分かれておりますので、要申請のところで、

そこは見込みということですので、見込みの世帯数を教えていただきたいです。

それと、ひとり親世帯の何割ほどが低所得ということで対象になるのか。その点について、まずお尋ねいたします。

委員長 ; 社会福祉課長。

社会福祉課長 ; はい。それではお願ひします。まず1点目のお尋ねの、世帯の中の要申請ということで、公的年金等の受給により児童扶養手当を受給していない者及び収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がった者というところで、今回見込みとしてカウントしておりますのが、まず公的年金等の世帯については、18世帯30人、続いて児童扶養手当の対象となる水準に下がった者という方については、40世帯65人というところでございます。それを①として4月分の児童扶養手当の支給を受けている者が295世帯434人というところでトータルをして、この度353世帯529人を見込んで予算計上させていただいております。

併せて、2つ目のご質問をいただきました、全体のひとり親世帯の中の今回の対象数はどの程度かとのお尋ねですけれども、去る令和2年10月の国勢調査の際に、母子家庭及び父子家庭と言われる世帯数を両方合わせまして、389世帯というところでございます。その中のこの度353世帯がいわゆる低所得のひとり親というところで見込んでおりまして、およそ9割の方が対象ということで推計をさせていただいております。以上でございます。

委員長 ; 3番委員。

3番委員 ; 次の質問ですが、その他低所得の子育て世帯ということで、ひとり親以外の子育て世帯すべての低所得の方の中でですね、説明の中で、住民税均等割非課税とあります。その人が対象になるということですが、およその収入水準がどの様な感じか教えていただきたいと思います。

委員長 ; 社会福祉課長。

社会福祉課長 ; はい。お願ひします。今、お尋ねがございました住民税の非課税世帯の水準というところでございますが、恵那市の場合でおきますと、例えば、扶養の人数に応じて税控除の額というのが変わってまいります。例えば、1人のお子さんを扶養してらっしゃるということで、扶養1人の場合の、これ以上収入があると住民税がかかってくるよというラインにつきましては、年収で約137万円でございます。月あたりで申し上げますと、11万4千円ほどというところでございます。この収入を超えてまいりますと、いわゆる住民税均等割が課税されてまいりますので、これ以下の収入の方がこの度の非課税ということで対象となってくるというところでございます。以

上です。

委員長 ; 3番委員。

3番委員 ; 結構低い所得の方がいらっしゃるなという感想なんですが、最後ですが、全体でですね、ひとり親が 353 世帯、その他世帯が 264 世帯というふうに聞いております。そのトータルした世帯に今回給付されるんですが、今すべての子育て世帯がどれだけあって、今回どれぐらいの割合の方が対象になるか教えていただきたいと思います。

委員長 ; 社会福祉課長。

社会福祉課長 ; それでは、この度の低所得の子育て世帯支給割合というところでございますけども、4月1日現在の18歳以下の子さんの数が6,587人というところでございます。それに対しまして、この度、補正予算でひとり親世帯、その他世帯ということで見込み数として予算計上させていただいたものが1,033人というところでした。これを割り戻しますと、約15%というところが、この度の低所得の子育て世帯といわれる、お子様の数というところになっております。以上でございます。

委員長 ; ほかにありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; 御質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

本件に対する討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; 討論はありませんので、ただいまから採決を行います。

「議第34号 令和4年度恵那市一般会計補正予算（第1号）」は、原案のとおり可決すべきものに、賛成の諸君の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

委員長 ; 全会一致であります。よって「議第34号」は原案のとおり、可決すべきものと決しました。

---

委員長 ; 以上で予定の議題をすべて終了しました。

最後に、本会議における委員会審査結果報告書の作成については、正副委員長に一任いただくことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; ありがとうございます。

それではこれをもちまして、令和4年第3回市民福祉委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

午前 11 時 13 分閉会

---

恵那市議会委員会条例第 30 条の規定によりここに署名又は押印する。

恵那市議会 市民福祉委員長 西 尾 努